

令和 6 年度 番組審議委員会 議事録

(株)飯田ケーブルテレビ

■開催日時 2024 年 6 月 27 日（木） 11:00～

■開催場所 飯田ケーブルテレビ本社

■出席者 審議委員 伊坪 薫 委員長
岩井美季 委員
仲川正博 委員
小林広志 委員
今 優稀 委員代理 吉岡利貴 氏

事務局 原 勉
平澤 徹

■内容 1、開会
2、挨拶 (伊坪委員長)
3、議事 (進行・報告 平澤)
(1) 業務現状報告
(2) 放送実績報告
(3) 質疑応答

(主な質疑応答内容)

- ・これまでの「きょうの 5 分」をまとめたらウォーキングコースになるのではないかと思います。生涯スポーツとして活用できる。
- ・飯田市が I・U ターンのランキングで 1 位を取っているので、実際に I・U ターンした人取材し、魅力をアピールするため生の声を発信してほしい。
- ・飯田市中心図書館にたくさんの新刊が入ってきている。これら新刊本を紹介する中で、飯田市としてその本の内容の分野（例：伝統野菜、食育）でどのような取り組みを行っているのか紹介するのはどうか？新刊本の中からネタを探せばより文化的な発信ができると思う。

- ・豊丘村では、取材したネタの放送が1～2週間後になってしまう。試しに「きょうの5分」を取り入れたところ、今日の風景をその日に見られるというのがよく、好評だった。その日のニュースですぐに出せる、というのが飯田ケーブルテレビの強みだと感じる。
- ・消防団のポンプ操法大会があり、「飯伊大会の様子が見たい」と視聴者からの声があるが、人手不足で取材することが困難な状況になっている。他の地域でもそういった声があるのであれば、協力して取材し番組にできたらと思う。
- ・泰阜村でも同じようなことがあり、大会開催地が泰阜だった際に取材したかったが、来年以降も継続できる目途が立たず、公平性などの観点から諦めてしまっていた。
→消防大会に関しては10年ほど前に取材して放送していた。3～4年放送していたが、当時のほかの番組に比べ反響が少なく放送をやめてしまっていた。
今は、豊丘村・泰阜村から要望出てきているし、「消防団員が少なくなっている」という地域の課題にも向き合っていかなければならない。一緒に協力して飯伊大会の放送に取り組んでいきたいと思う。
- ・泰阜村では通常の番組編成でも、手が回らず放送するものが少ない状況がある。そういったところでも連携していけるとありがたい。
→飯田と泰阜では、広域連合など共通の話題を取材していることもある。これまでは自社で放送するだけで、ほかの局に提供するという意識が低かった。他局でも流してもらうのは、ひいては自社のためにもなることでもあるので、意識して制作を行ってきたい。
- ・番組の中で特に印象的なのは「10年前のケーブルニュース」。画を見た瞬間から、10年経つとこれだけ違うのかというのが伝わる。興味深い番組だと思う。
- ・光キャストビジョンを使った情報共有を積極的に行ってほしい。例として「チャンネルバナーを使った買い物支援」。画面から買い物ができ、注文したものが夕方には届くというのは、高齢者だけでなく、単身者や病気になったときにも役立つと思う。
実際にほかのケーブルテレビ局でそういったサービスを提供している例がある。
- ・見守りサービスに関して、高齢者や乳幼児をカメラを使って見守るサービスは、技術的に可能ではないかと思う。もちろん採算がなければいけないが、そういった分野も追及してほしい。